

平成 23 年 06 月 12 日 「尾花沢に行ってきたよ 早朝編」

掲載日 : 2011 年 6 月 12 日

平成 23 年 06 月 12 日 「尾花沢に行ってきたよ 早朝編」

朝日町以外の地域おこし協力隊の活動を見学しようと

先週、尾花沢に行ってきました。

今日はその完結編です。

新鶴子ダムを眺めながら、

これからの展望などを語り合った僕と

尾花沢の隊員、古藤さんと石川君。



▲ 田んぼがどこまでも続く風景。

日本一のスイカの生産量を誇る尾花沢だが、

生産額でいうと、お米が一番多い。(古藤さん豆知識より)

夕ご飯を終え、石川君宅で一泊する僕に告げられた明日の起床時間は、

古藤さん「じゃ、明日は5時半起きで！」

中の人「え…??？」

石川君「おやすみなさーい」

…一夜明け

地域おこし協力隊着任8ヶ月、

着任以来、最も早い起床時間となったこの日。

玄関が開く音で目が覚めました。

時計を見ると5時15分。

2度寝しようかと思っていると、

石川君「おはようございます。早いですね。」

玄関を開けたのは石川君でした。

中の人「おはよう、何してたの?? (どう考えても石川君の方が早いよ)」

石川君「庭の朝顔に水をあげていました。緑のカーテンってやつです。」

中の人「健康的だな～ (尋常じゃない起床能力!!!)」

()内は中の人の中の声です。

そのさわやかさに2度寝する気を失った僕は、

そそくさと出発の準備をすることに。

その後に起きてきた古藤さんの話を聞くには、

道路に花を植える作業をしに行くとのコト。

中の人「なんと爽やかな作業内容！」

ということで、石川君の車に乗り込み現場に出発。



▲朝霧光る山並みが、尾花沢ロードに朝を告げる！

(2人の爽やかさに影響されて、テンションが高い中の人)

現場到着



中の人「めっちゃ人が来てるよ！」

石川君「この辺の地域の皆さんが集まっての花植えなんで、僕たちはそのお手伝いなんです。」

普段は、別々の集落(担当の地域)で作業することが多い2人ですが、

依頼によっては、2人で一緒に、こういった活動に参加したりもするそうです。

古藤さん「僕たちはどちらかというと、地域の人が行なう行事や作業を

サポートしてより活発に行なうことが目的なんで、

佐藤さんのような単独の取材活動とかとは対照的ですわね。」

中の人「たまに孤独ですがね。

そういう時はダチョウ園のダチョウに話を聞いてもらっています。」

石川君「(人に相談すればいいのに…友だち少ないのだろうか?)」

()内は心の声

尾花沢は、市内各所に市民で植えた花壇があるそうです。

今回の現場は中学校の前だったので、中学生たちが中心となって植え付けを行ないます。



▲ 宮沢中学校のみなさん

植え方のレクチャーを受けていよいよ作業開始！



▲ 説明を聞く石川君。

何度も言うが着任 2 ヶ月とは思えない現場感が漂う（実際喋るとすごく若々しい）。

数百メートルはある距離をどんどん植え進んでいく皆さん。



▲ 壮観の作業スピード



▲ のちに「こういう作業ってホント好きなんですよ」と語った石川君。

そして中学生に混じって作業する古藤さん。



▲こちらは着任2年目の貫禄を感じる



▲時折見せるこの笑顔。絵になるひとだ。

すると古藤さんに

古藤さん「佐藤さんのことも撮ってあげますよ。」

といわれた中の人。

早速、カメラを手渡し撮ってもらうことに。



▲目をつぶっているが、寝ているわけではない。



▲しつこいようだが、寝てはいない…



▲まさかの2人で同じ表情。もはや芸術の域に達する1枚

古藤さん「なぜか目をつむっている(または半目)写真ばかりになってしまうんですね～
(笑)」

中の人「僕が終始眠って作業しているみたいじゃないですか！！」

▲2人は仲が悪いわけではないです。

そんな話をしているうちに1時間ほどで作業が終了。



▲ 忘れ物が無いか確認しにいく古藤さんのおばあちゃん



▲ 参加した皆さんと労をねぎらって花植えの作業は終了

地元の皆さんに声をかけられている2人を見て、

地域と密着して活動しているんだなと実感しました。

今日の2人は午後から敬老会を訪問してライブをするらしく午前中はおやすみとのこと。

みんなで朝ごはんを食べ(尾花沢の野菜を使ったダシごはんでした)、

その後、役場に挨拶をして、尾花沢の地域おこし協力隊の密着取材は終了となりました。

地域ごとにそれぞれ活動形態がある地域おこし協力隊ですが、

尾花沢の2人とは仕事内容の違いに驚かされました。

しかし、地域を元気にしたいという思いや、

自分に出来ることは何でもやろうという意思是、

場所や仕事は違えどやはり一緒なのだと、実際にお話をして深く感じました。

[\(尾花沢の地域おこし協力隊の活動はこちらで見ることができます\)](#)

現在、山形では、朝日町や尾花沢以外でも多くの土地に地域おこし協力隊が着任しています。

女の子だけの農園をやっている人や、コピーライターから転身された方などなど、

気になる人材もたくさん。

そういった方々と一緒に、山形全体を盛り上げるような体制を作れたらいいなと、

中の人には期待していますので、

これからも、機会を見つけてこういった交流をしていきたいと考えています。

全国の地域おこし協力隊のみなさんも朝日町にぜひ遊びにいらしてください。

ウサヒと中の人と、個性豊かな朝日町民のみなさんで、

ステキにおもてなしいたします。

ウサヒ＆中の人々の日記「尾花沢にいったよ編」 完結